

2020 年度日本海洋学会第 4 回幹事会議事録

日時:2020 年 11 月 17 日(火)13:30~15:30

場所:Zoom を利用したオンライン開催

出席者:神田会長、伊藤副会長、安藤、梅澤、江淵、岡、乙坂、帰山、川合、北出(途中参加)、西部、三角、安中、吉田、事務局(毎日学術フォーラム:平坂)

議題

1. 議事録(案)承認(三角幹事)

2020 年度第 3 回幹事会の議事録(案)が確認され、承認された。

2020 年度秋季評議員会の議事録(案)が確認され、承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について(岡幹事)

2020 年 8 月から 9 月の入会者(42 名)と退会者(3 名)が承認された。2020 年 9 月末時点の会員数は、1476 名。

(2) シンポジウムの後援・協賛等について(岡幹事)

後援・協賛等について 2 件の依頼があり、承認された。

(3) 募集・推薦等の依頼(岡幹事)

公募・推薦 4 件、シンポジウム・講演等 2 件、その他 1 件の依頼があり、学会ホームページにて公開、メーリングリストにて配信されたことが報告された。

(4) 会費未納者について(岡幹事)

会費未納者について確認し、該当者に会費納入について声かけを行うことになった。

(5) 若手会員メーリングリストの運用について(伊藤副会長)

若手会員メーリングリストの運用方法について見直しを行い、新規に入会した学生会員を自動で登録することや、新規に入会した一般会員に登録希望の確認を行うことなどが提案され、承認された。

3. 報告事項

(1) 庶務(岡幹事)

12 月から 2021 年 1 月にかけての幹事会の業務についてスケジュールの確認が行われた。

(2) 研究発表(西部幹事)

今後の大会の開催見通しについて報告された。

(3) 選挙(神田会長、選挙担当幹事の代理)

2020年度選挙管理委員の委嘱について報告された。

(4) 編集

① JO(江淵編集委員長)

JO(Vo. 74(1)から Vol. 76(6))の発行状況、投稿・受理状況について報告され、特集セクションの発行の見通しについて報告された。

② 海の研究(吉田編集委員長)

海の研究の第29巻6号が発行されたことが報告され、第30巻1号が2021年1月15日に発行される予定であることが報告された。

③ ニュースレター(安藤編集委員長)

JOSニュースレター(第10巻3号)が11月16日に発行されたことが報告された。

(5) 広報委員会(安中幹事)

秋季大会の大会期間中の3日目の昼休みに出前授業の情報交換会を実施する予定であることが報告された。

(6) 海洋環境委員会(梅澤幹事)

委員会からの質問に対して、「青い海助成事業」の資金元となっている宇野木基金が将来的になくなった場合の対応として、「海洋環境科学賞」は学会予算によって引き継がれて運営されることが適当と思われるが、「青い海助成事業」については予算額も含め見直しの議論が必要になるだろう、という意見が交わされた。

(7) 教育問題研究会(安中幹事)

11月21日にオンラインで実施されるサイエンスアゴラにおいてアウトリーチイベントを実施する予定であることが報告された。

(8) 海洋生物学研究会(西部幹事)

2021年3月20日～21日の日程で、海洋生物シンポジウムがオンラインで開催される予定であることが報告された。

(9) JpGU(三角幹事)

JpGU 2021(春季大会)の開催について、オンラインを中心としつつ一部現地開催で行われる見通しであることが報告された。通常、春季大会に合わせて行っている総会や各種委員会については大会期間よりも前にオンラインで実施する方向で進めることになった。

JpGU 2021において海洋学会との共催を希望するセッションについて報告された。

(10) 震災対応(乙坂幹事)

12月か2021年1月に、福島第一原発の処理済み水について、資源エネルギー庁から関連学会向けの説明会が行われる予定であることが報告された。

福島第一原発の事故から10年が経過したことを受けて、2021年3月にウズホール海洋研究所と東大大気海洋研の主催でシンポジウムが開催される予定であることが報告された。

(11) 研究に関する将来構想WG(岡幹事)

研究に関する将来構想WGの進捗状況について報告された。

(12) 男女共同参画(安中幹事、伊藤副会長)

10月17日に男女共同参画学協会連絡会シンポジウムが開催されたこと、12月14日に連絡協議会の運営委員会が開催される予定であることが報告された。

(13) 若手支援(伊藤副会長)

日本海洋学会若手研究者向けセミナーの第1回を11月11日に開催し、Annalisa Bracco博士に講演頂いたことが報告された。セミナーには42名の参加があり、活発な議論が行われたことが報告された。今後のセミナーの開催予定について報告された。

(14) JpGU 環境災害委員会の委嘱について(北出幹事)

JpGU 環境災害委員会の委嘱について報告があり、北出幹事が委嘱を受けることになった。

以上